



1 月の 聖 句

こよ、げんきをだしなさい。

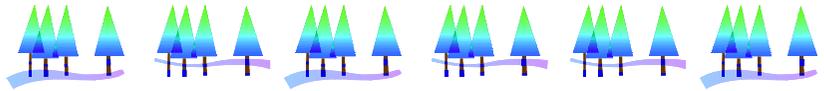
1月のさんびか

マタイ9章2節

かみさまにかんしゃ

こどもさんびか改訂版137

じっくりと



今年は2022年。おや?ふっふふ!の年だ!新年号まずは川柳なんていかがでしょう?

あ りゃりゃ〜と け らけらと ま つげには し わくちゃの て ごわいぞ	かわいい声の わらいころげる マスカラ塗れぬ のしもち きもち コロナに負けじと	初夢や 1年を! クリスマス 鏡かな しこを踏む	失敗は成功の元へこたれません 子ども達の笑い声にあやかり 毎年感涙のページェント! お肌の手入れさぼりすぎて後悔 また気を引き締めて参りましょ
お にかぐる め ぶいたら で っかいな どら っくも う れしいな	あっという間の 旅立ちなんて 二葉の夢は あそびにくるよ みんなにあえる	3学期 春よ 待て! じっくりと 待っててね 新学期	打合せして驚いた!なんと早い 1日1日を思う存分楽しもう 一つずつじっくり叶う二葉の夢 園長にも神さまがプレゼント!? また賑やかに過ごそうね

さて、新年に平和を願う時、心に残ったある方のことが頭をよぎりました。昨年9.11はアメリカ同時多発テロから20年。同じ記事や番組をご覧になった方もいらっしゃるでしょう。一人息子を失くされたお父さんが、数年後訪れたアフガニスタンで少年に出会い「憎しみの連鎖」を目の当たりにしました。「教育が一番大事なのかな」という思いから、現地の子ども達が夜でも勉強できるように、太陽光発電のついたライトや文房具などを寄付。自分とは違う価値観や考えがあることを知ることが、平和に繋がるのではないかと。「プレーキをかける人が1人でも多くなしてほしい」と願い、「自分から温かい心を送ることが、自分自身にとってもプラスになると思うし、人と人の関係でも、温かい輪が広がると思う。」と。

年始も痛ましい事件や心配事が続きます。どの国にも子ども達の笑顔が、屈託ない笑い声が響く世の中であってほしいと切望します。今月の聖句「子よ」とは神さまからののちを頂いた私達全てに呼びかけられています。元気が出ない時もあるでしょうが、大きく深呼吸して、今年も心を尽くし、子ども達の幸せのために精一杯力を合わせて歩んで参りましょう!皆さまの温かい輪をじっくりと広げ、神さまに「ハレルヤハレルヤ♪」と感謝しながら【園長】